

- 平成30年度 第1回 農業者向け課題別セミナー -

～ 人手不足の解決に向けて ～



近年の少子高齢化や有効求人倍率の上昇による人手不足は、農業分野における人材確保においても大きな影響を及ぼしています。農地の集積・集約化等により、経営規模の拡大が一層進む中、こうした状況は深刻な課題です。

そこで、本セミナーでは、人手を必要とする農業者と農業に取り組む意欲のある人材を独自の取組方法でマッチングし、課題の解決に取り組む事業者から、取組内容・状況について講話をしていただく機会を設けさせていただきました。人手不足に悩んでいる方、これから雇用の拡大を図ろうとしている方は是非ご参加ください。

日 時

平成30年6月22日(金)

① 18時30分～19時30分

② 19時30分～20時30分

※①または②のみの受講も可

会 場

帯広市農業技術センター

(帯広市川西町基線61番地)

参加
無料

定員
30名

セミナー内容

① 「農業インターンシップと新たなマッチングシステムについて」(60分)

講師：帯広市農業活性化推進員 山内 一成 氏

畑作の方
おすすめ!

【セミナー概要】

山内氏は、首都圏のベンチャー企業やワタミ(株)での人事・人材開発・ブランディング等の担当部長を経て、2年前に帯広市に移住し、農業インターンシップ事業等の拡大に尽力。昨年度、道内外から約120名の大学生が参加し、農繁期の農作業アシスタントに従事した農業インターンシップの取組紹介(なぜ学生が集まるのか、農家側のより良い受入方法とは…等)のほか、帯広畜産大学生と共同開発し、今年7月よりサービス開始予定の農業者と畜大生のバイトマッチングシステム「ツナギシステム」についての内容紹介をしていただきます。

② 「正社員(無期雇用)の派遣による人材確保について」(60分)

講師：株式会社アルプス技研 とかち分室責任者 藤田 顕士 氏

酪農の方
おすすめ!

【セミナー概要】

創業1968年の(株)アルプス技研は、大手メーカーへの技術者派遣等、高度技術サービスを提供し続けていましたが、創業50周年を迎えるにあたり、農業を第2の事業の柱と位置づけ、平成29年1月にとかち分室を設立。農業を主要産業とする十勝で、管内JAと連携し、正社員(無期雇用)の派遣により、人材不足の解決に取り組んでおり、有期雇用である通常の人材派遣と異なる独自の強み等について、内容紹介をしていただきます。現在は、酪農分野を中心とした派遣を行っているため、通年雇用を必要とする酪農家の方におすすめです。

申込・問合せ先

○下記の参加申込書に記入し、このままFAXで返信してください。

○帯広市農政部農政課(担当：古井、千葉)

TEL (0155) 59-2323 【締切】平成30年6月20日(水)

※締切にかかわらず、定員となり次第募集は終了とさせていただきます。

参加申込書(FAX:0155-59-2448)

| | | |
|---|-----------|-------------|
| 受講者氏名: | 年齢: | 法人名(法人の場合): |
| 電話: () | 携帯電話: () | FAX: () |
| 経営概要(記載例:畑作○ha、酪農△頭…等): | | |
| 参加希望時間帯: 両方 ・ ①のみ(18:30～19:30) ・ ②のみ(19:30～20:30) | | |

※個人情報、本事業の運営上必要な目的以外には使用いたしません。

主催 帯広市

共催 帯広市農業施策推進委員会